

## 2022年度 事業報告書

### 1. 法人の概要

#### (1)基本情報

##### ①法人の名称

学校法人京都中央学院（23年度から学校法人Y I C学院に名称変更）

##### ②主たる事務所の住所等

住所：〒600-8236 京都市下京区油小路通塩小路下る西油小路町27番地

電話番号：075-371-4040 URL：<https://www.yic-kyoto.ac.jp/>

#### (2)経営理念

YICグループは 人と人との出会いを大切にし 愛され信頼される学校を目指す  
常に最善の努力をする過程を讃え 無から有を生み出す創造力と叡智により  
教育を通して社会に貢献する

学校を成長発展させ 教職員の幸福を願い 限り無い努力を惜しまない

<YICの概念> Your Institute of Community Education

「地域の発展に貢献する 地域の皆さんのための教育機関」

#### (3)法人の沿革

2007年1月 学校法人京都中央学院の寄附行為が認可。

併せて、京都科学技術専門学校を設置者変更認可を受け、名称を  
京都中央工科専門学校とする。

2007年4月 京都中央工科専門学校開校（工業専門課程、高等課程）

2008年4月 京都中央工科専門学校→YIC 京都工科専門学校に名称変更

2010年4月 YIC 京都工科専門学校→〈専〉YIC 京都工科大学校に名称変更

YIC 京都ビューティ専門学校（衛生専門課程）開校

2012年3月 〈専〉YIC 京都工科大学校高等課程募集停止（廃止認可：2017年8月）

2013年4月 YIC 京都ペット総合専門学校（商業実務課程）開校

2016年4月 YIC 京都日本語学院が日本語教育機関として認定を受け開校

2018年4月 〈専〉YIC 京都工科大学校→〈専〉YIC 京都工科自動車大学校に名称変更

2021年4月 YIC 京都日本語学院が各種学校としてスタート

2023年4月 法人名称を学校法人Y I C学院に変更。

#### (4)設置する学校・学科（2022年度時点）

##### ・〈専〉YIC 京都工科自動車大学校

自動車整備科

二輪自動車整備科（2022年度末廃止）

一級自動車整備科

国際自動車整備科

国際ITビジネス科

##### ・YIC 京都ビューティ専門学校

美容科、美容科通信制（募集停止中）

- ビューティスペシャリスト科
- ブライダルホテル科
- ・YIC 京都ペット総合専門学校
  - ペット総合科
  - 動物看護科
- ・YIC 京都日本語学院

#### (5)教育理念・教育目標

専門知識を教授するとともに、専門職者にふさわしい心を涵養し、地域社会の発展・向上に貢献できる人財を養成する

1. 専門知識と技術を習得し、自己研鑽に励む人財を育成する
1. 社会の変化に対応できる人財を育成する
1. 慈愛の心をもち、他職種とも協調できる人財を育成する
1. 利他の精神で、地域の発展・向上に貢献できる人財を育成する

#### (6)設置する学校の学生数の状況

(2022年5月1日現在)

学 校	修業年限 (年)	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)
<専>YIC 京都工科自動車大学校	1～4	130	340	284
YIC 京都ビューティ専門学校	2	160	340	255
YIC 京都ペット総合専門学校	2～3	144	264	270
YIC 京都日本語学院	1～2	150	150	39

- ・ビューティ専門学校の収容定員には、募集停止中の通信制（24名）を含む。
- ・各校の学科ごとの詳細は、各学校で記載のとおり

#### (7)役員・評議員の概要

- ・別表1のとおり（2022年度）
- ・定例理事会・評議員会（3月、5月）以外に、2023年1月に臨時理事会・評議員会を開催し、役員の変更（再任）を行った。

#### (8)教職員の概要

(2022年5月1日現在)

学 校	教 員		事務職員 (名)
	専任 (名)	兼任 (名)	
<専>YIC 京都工科自動車大学校	14	16	20
YIC 京都ビューティ専門学校	9	57	
YIC 京都ペット総合専門学校	9	33	
YIC 京都日本語学院	6	7	
法人事務局	—	—	3

#### (9)学校法人の事務組織

別図1のとおり（2022年5月1日現在）

## (10) Y I C 京都の経営の特徴

### ア. アメーバ経営

各部署(アメーバ単位)で全員参加の下、ミーティングを毎月ごとに実施し、採算表と重点項目を報告、検証を実施し、改善に繋げた。

### イ. 手帳型経営計画書

経営理念を始め、Y I C グループの諸方針が掲載されている手帳型経営計画書を毎朝礼時に復唱し、メンバーで基本方針の共有等に努めた。

### ウ. 環境整備

各部署(アメーバ単位)でアクションシート並びに年度改善進捗管理シートを基に、全員で環境整備活動を実施し、毎月定期的に点検、確認を実施した。特に2022年度はグループ方針として帰宅時の机上整理徹底に努めた。整理を推進することにより物を探す時間の削減に努めた。

## (11) Y I C 京都総会の実施

学校法人京都中央学院の役員・教職員が一堂に会し、新たな年度を迎えるに当たっての決意表明等を行った。 〈開催日〉2023年3月24日

## (12) 教職員研修会の実施

ア. 教務部門協議会主催で全教職員を対象として、次のとおり研修を実施した。

- ・2022年8月17日(水)

「アメーバ経営について」、「修学支援新制度について」、「3PとAPについて」、「関わりづくりワークショップ」

- ・2022年8月18日(木)

「コンプライアンス研修」、「ストレスマネジメント」、「ID研修」

- ・2023年3月24日(金)

「ハラスメント研修」、「消防研修」、「職業実践専門課程の充実」

イ. 一般社団法人職業教育・キャリア教育財団が主催するキャリアサポーター養成講座の未受講の教職員を対象として、「キャリアサポーター養成講座」を開講した。

8月23～25日 受講者22名 (場所: Y I C 京都131教室)

ウ. その他各部門で受講した教職員研修については、各学校において、記載。

## (13) 施設・設備の整備

### ア. 施設・設備の整備

YIC 京都ペット総合専門学校の学生数が増加傾向にあり、とりわけ動物看護科においては2年制から3年制へと移行することから、1号館～3号館を通して、2020年度～2022年度の間で、計画的に各校の校舎の整備(一部配置換え)を実施した。

《主な工事内容(2022年度)》

- ・1号館1F ペット・アマル・ランドの整備(Y I C 京都ペット総合専門学校)

### イ. ICT 環境の整備

2022年8月にWi-Fi全館開通した。また、AppleTVやiPad用キーボードを段階的な導入を実施しており、2022年度は工科自動車大学校、ペット総合専門学校に導入した。

### (13)その他

#### ア. 学校法人の名称変更

2023 年度から法人名称を学校法人Y I C学院に変更することに伴い、所要の手続きを実施した。

#### イ. 省エネ対策

教室廊下の非常照明 LED 化を実施した。また、2 号館 2, 4, 5 階のトイレ節水改修工事を実施した。その他、定期的に校内巡回を実施し、不要な照明の点灯やエアコンの使用が無くなるよう努めた。

#### ウ. 全校一斉避難訓練の実施

2022 年 10 月 28 日 梅小路公園 参加者数(教職員 65 名 学生 約 820 名)

#### エ. 新型コロナウイルス感染症対策

学生、教職員に対して、マスクの着用、消毒、換気、黙食など感染防止対策を呼び掛けるとともに、感染が発生した事例については、京都市保健所と連携して対応を進め、積極的疫学調査への協力を通じて、感染拡大の防止に努めた。

## 2. 事業の概要

### 2-1 《〈専〉YIC 京都工科自動車大学校》

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できる自動車業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2007 年度から運営を行っている。

2022 年度においては、自動車整備科、二輪自動車整備科、一級自動車整備科、国際自動車整備科、国際 IT ビジネス科の 5 学科を設置しており、自動車整備科、二輪自動車整備科、一級自動車整備科にあつては、職業実践専門課程の認定（2014 年自動車整備科、一級自動車整備科、二輪自動車整備科）を受け、実践的な職業教育を目指している。また 2022 年度からは中華人民共和国の国家プロジェクトに参画し、淄博職業学院（山東省淄博市）に教員を春期と秋期にそれぞれ 2 名ずつ教員を派遣している。（2022 年度はコロナ感染症拡大に伴い、オンラインにて授業を実施）

#### (1)学生の数

(2022 年 5 月 1 日現在)

学科名	修業年限	入学定員(名)	収容定員(名)	学級数	現員数(名)	備考
自動車整備科	2 年	50	110	2	86	
二輪自動車整備科 (※)	2 年	—	20	1	15	コース化
一級自動車整備科	4 年	20	80	4	52	
国際自動車整備科	3 年	40	120	3	122	
国際 IT ビジネス科	1 年	20	20	1	9	

※) 二輪自動車整備科は、21 年度から自動車整備科のコースとし、22 年度末をもって廃止した。

#### (2)教育の方針

教育に当たっての 3 つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）に加え、新たにアセスメント・ポリシー（学修成果の評価方針）を策定した。

#### (3)授業の質改善の取組み

ア. 職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

- ・第 1 回 2022 年 6 月 10 日
- ・カリキュラム検討会議
- ・第 2 回 2022 年 11 月 25 日

□企業連携授業の実績

- ・職業教育協定数 16 社

□企業へのインターンシップ

- ・一級自動車整備科 4 年生 11 名参加

イ. 授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

- ・アンケート等実施回数 2 回

ウ. コロナ禍ではあったが、可能な限り、校内外での技術大会やレース活動等の参加

を奨励した。

エ. 資格取得率 100%を目標として、取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
自動車整備士	一級	国土交通省	11	5
自動車整備士	二級	国土交通省	92	87
二輪自動車整備士	三級	国土交通省	11	11

オ. 教員研修として、

- ・ マツダ SKYACTIV 技術セミナー (マツダ株式会社)
  - ・ SUBARU 技術研修会 (近畿地区スバルグループ)
  - ・ 新たな自動車整備士資格制度の概要 (国土交通省自動車局)
  - ・ 整備要員の人材確保 (国土交通省自動車局)
  - ・ 整備業界の課題への支援 (国土交通省自動車局)
  - ・ 自動車整備士養成施設等において活用できる支援策 (国土交通省自動車局)
  - ・ 最近の整備業界を取り巻く状況とその対応について (国土交通省自動車局整備課)
  - ・ タイヤ空気充填特別安全教育 (京都府自動車整備振興会)
  - ・ 研削砥石特別教育 (京都府自動車整備振興会)
  - ・ 整備主任者、自動車検査員研修 (京都府自動車整備振興会)
  - ・ 外国人留学生の在留審査手続の申請取次に係る研修会 (公益財団法人大学コンソーシアム京都 国際事業部)
- などの研修に参加した。

#### (4)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

クラス経営計画書の策定やQUアンケートの実施(年2回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学の抑制(目標3%以下)に努めた結果、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1年(名)		2年(名)		3年(名)		4年(名)		退学率 (%)
	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	
自動車整備科	53	46	33	31					10.4
二輪自動車整備科	—	—	15	14					6.6
一級自動車整備科	16	14	11	10	14	14	11	11	5.7
国際自動車整備科	36	35	42		44	40			5.7
国際 IT ビジネス科	9	8							11.1

ウ. 就職支援

キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(合同・個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

- ・ 合同企業説明会の開催 2022年11月24日(60社参加、会場:パルスプラザ)

・就職内定率

学科名	在籍者数 (名)	求職者数 (名)	内定者数 (名)	就職率 (%)
自動車整備科	31	31	31	100
二輪自動車整備科	11	11	11	100
一級自動車整備科	11	11	11	100
国際自動車整備科	40	38	38	100
国際 IT ビジネス科	9	0 (進学)	0	0

エ. 奨学金の受給状況

日本学生支援機構	給付型奨学金受給者	28 人
	貸与型奨学金受給者	62 人

オ. 生活支援

京都府の物価高騰対策緊急生活支援事業補助や学生支援機構の物価高に対する経済対策支援事業を活用して、10月並びに2月に学生支援を行った。

#### (4)学生募集の取組み

高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNS の積極的な活用を図った。

- ・高校生向け進路ガイダンス参加回数 48 校 (うち高校3年生対象12校)
- ・オープンキャンパス参加者数  
実施回数 39 回 参加者数 134 名、WebOC10 名
- ・ザロイヤルパークキャンパス京都二条コラボ展示 6/29～9/30
- ・出願数

学科名	入学定員 (名)	出願者数 (名)	入学者数 (名)
自動車整備科	60	53	54
一級自動車整備科	20	18	16
国際自動車整備科	40	44	39
国際 IT ビジネス科(※)	20	—	—

(※) コロナ禍による入国規制の影響を鑑み、2023年度生は募集中止。

#### (5)その他

ア. 学校関係者評価委員会の開催

2022年6月10日に学校関係者評価委員会を開催し、2021年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6月に情報公表を行った。

イ. 企業連絡懇談会の開催

2022年7月1日に企業連絡懇談会を開催し、35社の参加を得た。

- ・テーマ：「企業技術講習事例報告」(株関西マツダ様、株スズキ自販京都様)

ウ. 企業から実習用車両等の提供

企業様から実習用車両のご提供(贈与・貸与)をいただき、実習内容の向上に結び付けた。

## 2-2 《YIC 京都ビューティ専門学校》

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できるビューティ業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2010 年度から運営を行っている。

2021 年度においては、美容科、ビューティスペシャリスト科、ブライダル科の 3 学科を設置し、いずれの学科も、職業実践専門課程の認定（2014 年美容科及びビューティスペシャリスト科、2017 年ブライダル科）を受け、実践的な職業教育を目指している。なお、付帯教育事業として、美容科通信制の運営（2021 年度から募集停止）も行っている。

### (1) 学生の数

(2022 年 5 月 1 日現在)

学科名	修業 年限	入 学 定 員 (名)	収 容 定 員 (名)	学級 数	現員数 (名)	備考
美容科	2 年	80	160	4	130	
ビューティスペシャリスト科	2 年	40	80	2	79	
ブライダルホテル科	2 年	30	60	2	22	
美容科 (通信制)	3 年	-	40		24	2021 募集停止

### (2) 教育の方針

教育に当たっての 3 つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）に加え、新たにアセスメント・ポリシー（学修成果の評価方針）を策定した。

### (3) 授業の質改善の取組み

ア. 職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

- ・第 1 回 2022 年 6 月 6 日
- ・カリキュラム検討会議
- ・第 2 回 2022 年 11 月 21 日

□企業連携授業の実績

- ・職業教育協定数 18 社

□企業へのインターンシップ

- ・美容科 2 年生 62 名参加
- ・ブライダル科 1 年生 11 名参加

イ. 授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

- ・授業アンケート等実施回数 2 回

ウ. 資格取得率 100% を目標として、取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者数 (名)	合格者数 (名)
美容師	-	(公財)理容師美容師試験研修センター	62	57

ネイリスト技能 検定	1 級	(公財)日本ネイリスト 検定試験センター	8	8
---------------	-----	-------------------------	---	---

エ. 教員研修として、

- ・「JMA手技確認講習」(一般社団法人JMA)
  - ・「教員研修プログラム開発事業」(文部科学省委託事業)
  - ・「全米ブライダル検定出題範囲研修」(全米ブライダルコンサルタント協会 日本オフィス)
  - ・「ABE まつ毛エクステンション 認定講師」(日本理容美容教育センター)
  - ・「硬筆書写技能検定 3 級」(文部科学省後援一般財団法人日本書写技能検定協会)
  - ・『非認知能力の可視化』その仕組みと利用の注意点」(株ブレイン・アカデミー)
  - ・「新任教員研修」(京都府専修学校各種学校協会)
- などの研修に参加した。

#### (4)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

クラス経営計画書の策定やQU アンケートの実施(年2回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学の抑制(目標3%以下)に努めてきたが、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1 年 (名)		2 年 (名)		退学率 (%)
	4 月	3 月	4 月	3 月	
美容科	61	50	69	65	11.5
ビューティスペシャリスト科	51	43	28	28	10.1
ブライダル科	11	9	11	11	9.1

ウ. 就職支援

キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(合同・個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

- ・合同企業説明会の開催

2023 年 1 月 30 日 (月) (30 社参加、会場: Y I C 京都 8F 大ホール他)

- ・就職内定率

学科名	在籍者数 (名)	求職者数 (名)	内定者数 (名)	就職率 (%)
美容科	65	62	62	100
ビューティスペシャリスト科	28	28	28	100
ブライダルホテル科	11	11	11	100

エ. 奨学金の受給状況

日本学生支援機構 給付型奨学金受給者 45 人

貸与型奨学金受給者 73 人

オ. 生活支援

京都府の物価高騰対策緊急生活支援事業補助や学生支援機構の物価高に対する経済対策支援事業を活用して、10 月並びに 2 月に学生支援を行った。

## (5)学生募集の取組み

高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTube など、SNSの積極的な活用を図った。

- ・高校生向け進路ガイダンス参加回数 47校（うち高校3年生対象10校）
- ・オープンキャンパス参加者数  
実施回数 40回 参加者数 405名（うちWebOC 19名）
- ・出願状況

学科名	入学定員（名）	出願者数（名）	入学者数（名）
美容科	80	51	48
ビューティスペシャリスト科	50	33	33
ブライダルホテル科	30	13	13

## (6)その他

### ア. 学校関係者評価委員会の開催

・2022年6月6日に学校関係者評価委員会を開催し、2021年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6月に情報公表を行った。

## 2-3 《YIC 京都ペット総合専門学校》

良識ある社会人として必要な資質を持ち、地域社会の発展に貢献できるペット業界のスペシャリストとして活躍できる人材の育成を目指して、2013 年度から運営を行っている。

2022 年度においては、ペット総合科、動物看護科の 2 学科を設置し、いずれの学科も職業実践専門課程の認定（2015 年ペット総合科、2017 年動物看護科）を受け、実践的な職業教育を目指している。

2022 年度入学生からは、動物看護師の国家資格化に伴い、修業年限を 3 年とし、国家資格に対応したカリキュラムによる教育を実践している。2022 年 9 月には、愛玩動物看護師養成所の指定を受けた。

### (1)学生の数

(2022 年 5 月 1 日現在)

学科名	修業 年限	入学定員 (名)	収 容 定 員 (名)	学級数	現員数 (名)	備考
ペット総合科	2 年	80	160	4	165	休学 2 名
動物看護科	2 年	64	104	3	105	

### (2)教育の方針

教育に当たっての 3 つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）に加え、新たにアセスメント・ポリシー（学修成果の評価方針）を策定した。

### (3)授業の質改善の取組み

ア. 職業実践専門課程の認定を受けた学科においては、実践的な職業教育をめざし、以下の取組みを行った。

□教育課程編成委員会等の開催

- ・第 1 回 2022 年 5 月 20 日
- ・カリキュラム検討会議
- ・第 2 回 2022 年 12 月 6 日

□企業連携授業の実績

- ・職業教育協定数 8 社

□企業へのインターンシップ

- ・ペット総合科 2 年生 77 名参加
- ・動物看護科 2 年生 41 名参加

イ. 授業の質を向上するため、各種アンケートを実施し、改善点を共有した。

- ・授業アンケート等実施回数 年 1 回

ウ. 資格取得率 100%を目標として、資格取得率の向上に努めた。

〈主な資格取得実績〉

資格等名称	級数	実施団体	受検・受講者 数 (名)	合格者数 (名)
愛玩動物飼養管理士	2 級	日本愛玩動物協会	151	114
愛玩動物飼養管理士	1 級	日本愛玩動物協会	61	43
愛犬飼育管理士		ジャパンケネルクラブ	29	28
サロントリマー検定	3 級	全国動物専門学校協会	27	23

サロントリマー検定	1級	全国動物専門学校協会	49	48
JKC トリマーライセンス	C級	ジャパンケネルクラブ	22	22
JKC ハンドラーライセンス	C級	ジャパンケネルクラブ	9	9
小動物販売士		全国動物専門学校協会	37	36
愛玩動物看護師国家試験		動物看護師統一認定機構	152 (※)	132

その他取得資格：損害保険募集人一般試験 基礎単位、サービス接遇検定3級、2級、  
アマルハルパー講座ベーシックコース、文章読解・作成能力検定3級、硬筆書写技能検定3級等  
(※) 愛玩動物看護師国家試験については、第1回につき、既卒生の数も多く含まれている。

エ. 教員研修として、

- ・「トリマー義務研修会」(JKC 近畿ブロック)
- ・「ハンドラー義務研修会」(JKC 近畿ブロック)
- ・「愛玩動物看護師指定講習会」(動物看護師統一認定機構)
- ・「動物取扱責任者研修会」(京都市動物愛護センター)
- ・全国動物専門学校協会「トリマー検定委員研修会」(全国動物専門学校協会)
- ・「新任教員研修」(一般社団法人職業教育・キャリア教育財団)
- ・「中堅教員研修」(一般社団法人職業教育・キャリア教育財団)
- ・「アセスメントと評価活動」(全国専門学校教育研究会)
- ・「アクティブ・ラーニング教授法を習得するための研修」  
(一般社団法人全国専門学校教育研究会)
- ・「勇気づけコミュニケーション研修」(一般社団法人全国専門学校教育研究会)

などの研修に参加した。

#### (4)学生支援の取組み

ア. 基礎学力の向上

入学前学習や基礎力リサーチを通じて、学生の基礎学力の向上に努めた。

イ. 退学抑制

クラス経営計画書の策定やQUアンケートの実施(年2回)、あるいはカウンセリング等を通じて、退学者の抑制に努めてきたが、退学率は以下のとおりであった。

学科名	1年(名)		2年(名)		退学率(%)
	4月	3月	4月	3月	
ペット総合科	85	79	80	77	5.5%
動物看護科	64	63	41	41	1.0%

ウ. 就職支援

キャリア教育、キャリアコンサルティングを通して、学生の意識を高めるとともに、企業説明会(個別)の機会を設け、学生の就職を支援した。

- ・就職内定率

学科名	在籍者数 (名)	求職者数 (名)	内定者数 (名)	就職率(%)
ペット総合科	76	70	67	95.7
動物看護科	41	41	36	87.8

エ. 奨学金の受給状況(修学支援新制度対象機関)

日本学生支援機構 給付型奨学金受給者 48人

## オ. 生活支援

京都府の物価高騰対策緊急生活支援事業補助や学生支援機構の物価高に対する経済対策支援事業を活用して、10月並びに2月に学生支援を行った。

## (5)学生募集の取組み

高校生向け進路ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの開催などにより、学生募集に努めた。また、LINE、Twitter、Instagram、Facebook、YouTubeなど、SNSの積極的な活用を図った。

- ・高校生向け進路ガイダンス参加回数 65校（うち高校3年生対象14校）
- ・オープンキャンパス参加者数  
実施回数 38回 参加者数 428名（うち、Web0C 24名）
- ・出願数

学科名	入学定員（名）	出願者数（名）	入学者数（名）
ペット総合科	80	95	86
動物看護科	64	75	64

注) 2022年度より、動物看護科の修業年限を3年に変更。

## (6)その他

## ア. 学校関係者評価委員会の開催

2022年5月20日に学校関係者評価委員会を開催し、2021年度の自己点検評価結果について議論いただいた。なお、自己点検評価結果については、6月に情報公表を行った。

## イ. 愛玩動物看護師の国家資格化対応

2022年度より、動物看護科は修業年限を3年に変更して、国家資格に対応したカリキュラムによる運営を開始した。

- ・2022年9月22日 京都府知事より愛玩動物看護師指定養成所の指定

## ウ. 第三者評価の試行実施

一般社団法人全国専門学校教育研究会が受託している文部科学省事業「第三者評価モデルおよび組織運営ガイドラインの検証」に参加し、第三者評価簡略化モデルを用いた第三者評価を受審した。

審査結果は以下のとおり。

- ・書類審査 2022年12月20日（火）～2023年1月9日（月）
- ・リモート審査 2022年1月13日（金）15:30～17:30
- ・現地審査 2023年1月26日（木）9:00～15:00
- ・最終審査結果

	優良	適合	現地	要観察	不適合	合計
現地審査結果	4	61		1	8	74

## 2-4 《YIC 京都日本語学院》

大学や専門学校へ進学するための日本語教育を、1年コース・1年半コース・2年コースを設置し、2016年から実施している。2022年度においては、コロナ禍での入国規制が緩和され、入国待ちの学生が入学してきた。このような中で、既に各種学校として認可を受けていた定員（225名）について、大阪出入国在留管理局においても定員変更が確認された。

### (1) 学生の数

(2022年5月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)	備考(最終 の数)
1年コース	1年	150	150	1	1
1.5年コース	1.5年				
2年コース	2年			38	68

(2022年11月1日現在)

学科名	修業年限	入学定員 (名)	収容定員 (名)	現員数 (名)	備考
1年コース	1年	225	225	1	1
1.5年コース	1.5年			28	41
2年コース	2年			68	68

### (2) 授業の質改善の取組み

- ア. JLPT 対策試験授業を実施し、1年目の学生しかいない中で N2、N3 の合格率が 75% となり、また N1 合格を達成できた。
- イ. 授業の質の改善のため、授業アンケートを年 3 回実施し、授業方法の改善を行った。
- ウ. 教員間相互の授業見学や教員の勉強会を行い、授業方法について共有した。
- エ. 教員勉強会の実施  
学内：EJU 対策、小論文対策 勉強会 計 4 回

### (3) 学生支援の取組み

- ア. 日本で生活するために必要な情報を随時提供し、ルールについて指導を行った。
- イ. 定期的な学生相談やアルバイト紹介を行い、留学生の生活をサポートした。
- ウ. 2022 年度の卒業生は一年コースの 1 名のみで就職希望だったため進学説明会はしなかったが、就職希望の学生には就職サポートを随時行った。また退学して進学したいという学生へ対しても進学指導を適宜行い、進学を決定させた。
- エ. 学生支援機構の物価高に対する経済対策支援事業を活用して、2 月に学生の生活支援を行った。

### (4) 学生募集の取組み

コロナ禍が収束し、日本への留学希望が急激に増えたため、例年以上に新規エージェントの確保や面接を行い日本語力の高い学生の確保と定員の充足に努めた。

- ア. 既存のエージェントだけでなく、新規のエージェントとも積極的に連絡を取り、

学生の確保に努めた。

イ. SNS で学校の状況を積極的に発信した。

ウ. 〈専〉YIC 京都工科自動車大学校と連携し、YIC 京都日本語学院向けの進学説明会を ZOOM で海外向けに実施した。

エ. インドネシア南スマトラ州パレンバンの教育委員会と学生募集について協定を結んだ。

#### **(6)その他**

ア. 自己点検・自己評価(日本語教育機関の告示基準第 1 条第 1 項第 18 号)を実施した。

イ. 漢字オリンピック

夏季、冬季に 2 回実施した。

ウ. スピーチコンテスト

2022 年 2 月に実施した。

エ. 日本文化体験

折り紙・書初め体験を実施した。

## 2-5 法人の収益事業

### (1)職業訓練の状況

#### ア. 求職者支援訓練

離職者(求職中の方、子育て中の方、ひとり親家庭の方、フリーター等)のパソコンの基本操作からオフィスソフトの習得、ホームページ制作・更新、コミュニケーション能力・ビジネスマナー等社会人基礎力、資格取得を目標とする就職支援事業を計画し、2022年度は計7コースを実施した。

#### ・求職者支援訓練実施状況

訓練科名 訓練期間	期間	募集定員 (名)	受講人数 (名)
オフィスパソコン・Webデザイン基礎科 2021年12月15日～2022年4月14日	4ヵ月間	15	13
オフィスパソコン基礎科 2022年3月15日～2022年7月14日	4ヵ月間	15	7
オフィスパソコン・Webデザイン基礎科 2022年5月16日～2022年9月14日	4ヵ月間	15	11
オフィスパソコン・Webデザイン基礎科 2022年7月15日～2022年11月14日	4ヵ月間	15	15
オフィスパソコン・Webデザイン基礎科 2022年10月14日～2022年2月13日	4ヵ月間	15	12
オフィスパソコン・Webデザイン基礎科 2022年12月15日～2023年4月13日	4ヵ月間	15	13
オフィスパソコン・Webデザイン基礎科 2023年2月15日～2023年6月13日	4ヵ月間	20	17

#### イ. 社会人教育訓練

企業が生産性を向上させるための手段として IT(インフォメーションテクノロジー)を利活用する上で必要となる、ネットワーク、データ活用、情報発信、倫理・セキュリティに関する知識・手法の習得を主な目標とする社会人教育事業を計画し、2022年度は計6コースを実施した。

#### ・生産性向上支援訓練実施状況

訓練科名 受講団体名：ポリテクセンター京都	実施日	募集定員 (名)	受講人数 (名)
表計算ソフトを活用した業務改善	2022年4月21日	15	7
表計算ソフトを活用した業務改善	2022年5月7日	15	15
表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化	2022年7月7日	15	5
表計算ソフトを活用した業務改善	2022年8月4日	15	8
表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化	2022年10月13日	15	9
表計算ソフトを活用した業務改善	2022年11月25日	15	8

表計算ソフトを活用した業務改善	2022年1月26日	15	15
-----------------	------------	----	----

## (2)貸し会議室の状況

京都駅から徒歩5分の立地で、会議、研修、説明会、講演会、各種検定試験、受験会場、セミナー、イベントなどの会場として貸し出している。収容人数40名前後の普通教室から120名ほどの大ホールがあり、2022年度は計169社の利用があった。

- ・実績            ¥54,688,939        (参考：前年度実績   ¥57,245,979)
- 予算            ¥55,988,648
- 予実差        ¥-1,299,704

- ・貸出企業数 169社（うち新規71社）、キャンセル数38社（うちコアキャンセル3社）
- ・私立大学の全日程キャンセルで予算より大幅にダウンした。予約のタイミングで貸出が出来なかった企業に数件は利用していただいたので少しは回復したが、平日大教室など授業で貸出できなくなり予算に到達できなかった。

**別表 1 役員及び評議員の概要**

(2023年2月1日現在)

■理事 (定数： 6人以上7名以内)

氏名	任期	主な現職等	選任区分
井本 浩二	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院理事長	7条2号
村田 忠男	—	<専>YIC 京都工科自動車大学校長	7条1号
中谷 浩美	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院専務理事	7条2号
井本美佐子	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(株)キチナンホールディングス取締役	7条2号
山田 高大 *	2023. 2. 01～2027. 1. 31	共美工業(株) 代表取締役	7条2号
山本 貴士 *	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(株)エムビーエス 代表取締役	7条2号
岡村 慎一	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院常務理事	7条3号

\*外部理事

■監事 (定数： 2人)

氏名	任期	主な現職等	
桑原 望	2023. 2. 01～2027. 1. 31	桑原社会保険労務士事務所長	—
姫井 繁彦	2023. 2. 01～2027. 1. 31	姫井繁彦税理士事務所長	—

■評議員 (定数： 13～15人以内)

氏名	任期	主な現職等	選任区分
村田 忠男	—	<専>YIC 京都工科自動車大学校長	24条1号
細田 元一	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院本部長	24条1号
山根 大助	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院管理部長	24条1号
飛田 隆	2023. 2. 01～2027. 1. 31	<専>YIC 京都工科自動車大学副校長	24条1号
中村 幸雅	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院総務課長	24条2号
大森 幸治	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院地域連携室長	24条2号
井上 浩伸	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院地域連携室職員	24条2号
佐藤 康治	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院内部監査室主任	24条2号
井本 浩二	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院理事長	24条3号
中谷 浩美	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院専務理事	24条3号
井本美佐子	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(株)キチナンホールディングス取締役	24条3号
山田 高大	2023. 2. 01～2027. 3. 31	共美工業(株) 代表取締役	24条3号
山本 貴士	2023. 2. 01～2027. 3. 31	(株)エムビーエス 代表取締役	24条3号
岡村 慎一	2023. 2. 01～2027. 1. 31	(学)京都中央学院常務理事	24条3号

別図1 学校法人の事務組織

(2022年5月1日現在)

